

# かわにし市議会だより

ホームページアドレス <http://www.city.kawanishi.hyogo.jp/gikai/>

平成26年(2014年)

1月1日

No.195

発行／川西市議会

編集／広報委員会

TEL 072-740-1255

FAX 072-740-1318



# 初春



議長  
吉田 進



副議長  
北上 哲仁

市民の皆様には、未来への夢と希望をもって、輝かしい新春をお迎えのことと思います。昨年わが国では、富士山の世界文化遺産登録や、2020年の東京五輪開催決定に日本中が沸いたほか、プロ野球の東北楽天の優勝は、東日本大震災の被災地に大きな勇気を与えてくれました。

本市では、昨年4月から第5次総合計画である「かわにし 幸せ ものがたり」がスタートするとともに、本年は、市制施行60周年という記念すべき年にあたります。このような節目の年に、さらに飛躍できるよう市民の皆様と手を携え、人やまちが光り輝く都市の実現を目指します。

市議会といたしましても、市民の皆様への幸せの実現のため、行政と議論を尽くし、議決機関としての役割を果たしてまいりますので、皆様のご支援とご協力をお願いいたします。

また、市議会では、議会改革に取り組んでおり、そのひとつとして、市議会だよりをA4判の冊子として読みやすく、わかりやすい記事の作成に努めてまいります。

この1年が、皆様にとって、実り豊かな年となりますよう、心からお祈り申しあげます。

## 新春を迎えて



吉田進議長(左)と服部保教育委員会委員長(右)

**吉田進議長(以下、議長)** 新年あけましておめでとうございます。

服部委員長には、本市の教育行政のため、これからのいろいろとご尽力をいただくことになりましたが、どうぞよろしくお願いいたします。

委員長就任に際し、教育とはどうあるべきとお考えでしょうか。

**服部保教育委員会委員長(以下、委員長)** すでに川西市では非常に先進的な教育行政を推進されています。

その中で私ができることは、私の専門である生物分野の視点を生かすことだと思っています。人間を含めた生物の「つながり」の保持を目的とする生物多様性の研究は、人間が生きる上で非常に重要です。

川西市でも今年度、「生物多様性かわにし戦略」を策定予定と聞き及んでいますが、児童生徒に対してだけでなく、生涯学習にもそういった視点を取り入れていけたらと思っています。

**議長** 委員長として、どうリーダーシップを発揮していけますか。

**委員長** 教育委員会は合議制ですので、もちろん私が独断で進めていけるものではありません。

教育長を含めた他の委員や事務局職員とよく意見交換し、うまくとりまとめていけたらと考えています。

そして、生物多様性や里山など、川西市の自然環境を生かした教育にお力添えができればと思います。

**議長** いじめ問題についてどう考えですか。

**委員長** いじめは決して許されるものではありませんし、これは子どもたちの「心」に関わる非常に重要な問題です。心の教育には、生命の尊厳や生きる喜び、思いや

## 教育委員会委員長に聞く

川西市議会では、新しい年を市民の皆様とともに迎えるため、今回から市議会だよりの新年号を発行することになりました。

これを記念し、昨年10月1日に新しく教育委員会委員長に就任された服部保さんに吉田議長がお話をお伺いします。



Profile  
服部 保(はっとり たもつ)

昭和23年生。神戸大学大学院自然科学研究科博士課程修了。学術博士。

兵庫県立人と自然の博物館研究部長、兵庫県立大学教授などを経て、現在、兵庫県立大学名誉教授、兵庫県立大学自然環境科学研究所客員教授、兵庫県立人と自然の博物館特任研究員、能勢電鉄株式会社顧問。

りの心を育むことが大切ですが、幸い川西市には日本の里山をはじめとする豊かな自然環境があります。

先ほどお話しした生物多様性というのは、要するに生き物同士のつながりを大事にしようということなんです。人と人のつながりもまさに同じで、相手をいかにきちんと敬うかということだと思います。

生き物のつながりを考えることは人間のつながりを考えることにもなりますので、体験活動などを通じて生物多様性の視点から伝えていきたいですね。

**議長** 委員長は生物多様性だけでなく里山にも造詣が深いそうですね。

**委員長** 黒川地域の里山について論文にまとめたり、学会で発表したこともあります。日本全国の里山を調査しましたが、黒川のように炭を焼きながら木を植えて再生するという昔ながらの里山は、もう



ほとんどありません。古文書など古い文献に歴史的な裏付けがあるのは黒川だけです。すし、本当に素晴らしいことです。

今、環境にやさしいエネルギー供給システムとしての里山が国際的にも注目されており、国際会議などでは外国の方が黒川を視察に訪れているんですが、そういうことがあまり知られていないのは残念ですね。

**議長** これから委員長にそうしたこと伝えていただきたいと思います。

**委員長** 川西市には他にもいろいろとおもしろいことがあります。

一つは、黒川地域の「ちまき」です。普通はササの葉で巻きますが、黒川ではナラガシワの葉で巻いてからヨシの葉で巻くんです。全国的に非常に珍しいんですよ。これも地域の文化として、とても大事なことです。

他にも、群生しているのが非常に珍しいエドヒガンという桜や西行法師が歌を詠んだ鼓が滝など、川西市には素晴らしい自然や文化がたくさんあります。それを市民の皆さんにできるだけお伝えしていきたいと思っています。

**議長** 期待しています。今日はありがとうございました。